日ト発第１１７５５２号
令和　７年　５月１３日

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会
設立50周年実行委員会委員長　千田　洋一

公印略

青函トンネル施設見学会開催のご案内

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動に種々ご支援賜り、誠に有り難うございます。

日本トンネル技術協会は、2025 年 8 月をもって設立 50 周年を迎えるにあたり、「社会を支え、未来へつなぐトンネル・地下空間」をテーマとして、各種記念事業を実施中ですが、このたび、その事業の一環として、トンネル技術者を対象とした青函トンネル施設見学会を下記のとおり開催することといたしました。

青函トンネルは、1964 年(昭和 39 年) 北海道側吉岡斜坑掘削開始、1985 年(昭和 60 年)に本坑が貫通、21 年間の難工事を乗り越えた日本一長い鉄道トンネル(53.85km)であり 1988 年 3 月 13 日の開業から 37 年が経過しました。

つきましては、諸先輩が構築したトンネルについて見聞きし、維持管理の現状と今後の類似トンネル構築のための留意事項について考えていただく大変良い機会と存じます。人数に限りがありますが、多数ご参加下さいますようご案内申しあげます。　敬具

記

１．日　時：令和７年８月２２日(金)　８：１５～１３：３０
２．定　員：２０名（会員のみ、1 社２名以内、定員になり次第〆切させて頂きます）
３．参加費：１０,０００円（バス代、消費税込み）
４．行　程：

8:15 北海道新幹線木古内駅前集合≪北口（山側）のロータリー≫、出発
（参考：「木古内駅」前ホテルに前泊か「新青森駅」前に前泊し新青森 06:33 発
ＪＲ新幹線はやて 91 号 07:22 着木古内駅を利用する方法があります）
9:20～12:35 吉岡管理センター【着替え】～吉岡斜坑口～斜坑分岐～避難所
～①吉岡定点～②下り横取り基地～避難所
～斜坑分岐～吉岡斜坑口～吉岡管理センター【着替え】
12:35～13:30 同所発、木古内駅前着、解散
※木古内駅～吉岡管理センター移動はバス移動を予定
※吉岡斜坑口から２班編成で行動する予定です。
※設備の概況説明および質疑応答は、行程内で行います。
（参考：函館方面／木古内 14:49 発ＪＲ新幹線はやぶさ 17 号新函館北斗行 15:01 着
東京方面／木古内 15:01 発ＪＲ新幹線はやぶさ 30 号東京行 19:04 着東京）

5．申込方法：本会ウェブサイトの申込みフォームより、必要事項を入力しお申し込み下さい。本会で、受領後受付番号をご連絡いたします。なお、電話での申し込みは受付けませんので、ご了承願います。

申込みフォーム　https://www.japan-tunnel.org/0822seikanTn

6．支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。

郵便振替口座　００１６０－７－１９６３３１　加入者　一般社団法人日本トンネル技術協会

7．そ の 他：

①本人の都合により欠席する場合は、参加費の払戻しはしませんが、代理参加は可能です。

②ヘルメットと安全チョッキは現場で貸与いたしますが、**作業着、長靴は特に準備しませんので汚れてもよい服装、動きやすいで運動靴等でご参加願います。**

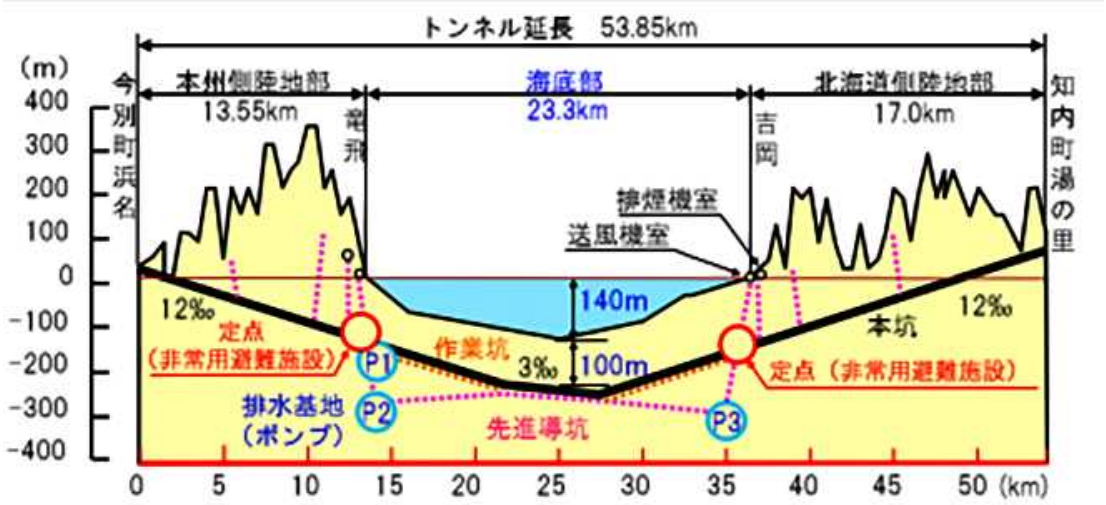
④下記申込みに係る個人情報につきましては他に利用するものではありません。

⑤土木学会の継続教育プログラムに申請中です。後日ホームページに掲示いたします。ご希望の方には、施設見学会終了後、申込時のメールアドレスに参加証明書(CPD)を送付いたします。

＜問合せ先＞

日本トンネル技術協会催物係　〒104-0045中央区築地2-11-26築地MKビル6階

FAX:03-5148-3655 、TEL:03-3524-1755　E-mail　event@japan-tunnel.org



青函トンネル断面図